

厳選良問

～ 加齢変化と食事の提供を同時に確認する良問 ～

分野

介護技術分野

出典

介護福祉士試験(第29回-問題49)

問題

問題 加齢に伴う身体機能の変化に対応した食事として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 味覚の低下に対しては、塩分や糖分を多く用いる。
- 2 消化吸収機能の低下に対しては、炭水化物を中心とした食事を基本とする。
- 3 唾液分泌の低下に対しては、パンを主食にする。
- 4 咀嚼力の低下に対しては、肉料理を控える。
- 5 腸の蠕動運動の低下に対しては、乳酸菌を含む食品を積極的に取り入れる。

ポイント&解答

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★	★★	★★★	★★	★★

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

5つの選択肢すべて「加齢変化→食事の提供」という文章で、後半の「食事の提供」は正誤判断のポイントとなっています。なので、以下のように後半部分だけを抜粋しちゃいましょう。

- 1 塩分や糖分を多く用いる。
- 2 炭水化物を中心とした食事を基本とする。
- 3 パンを主食にする。
- 4 肉料理を控える。
- 5 乳酸菌を含む食品を積極的に取り入れる。

これだけでも、体に悪そうな選択肢1や、意図が分からない選択肢3などは消去できるかと思います。この問題では、「加齢変化」にこだわらなくても、口がカラカラに乾いている時にパンを食べたら美味しいのか、硬いものが苦手だからといってスープばかり飲んでいるのは体(歯)に良いのか、といった感じで、ご自身の食生活や価値観で解いても高確率で正解できると思います。

今回は、前半部分はすべて正しい内容ですが、こちらも正誤判断の対象になるような選択肢があるともっと面白いかもしれませんね。

解答

5

